

事例3 穀物関連 計量包装パレタイジングライン

パレタイザーで目指せ省人化！！

導入前の課題	30kgの袋をひたすらパレットに人力で積み込む作業 ただでさえ重い袋を人力でパレットに積むのは、しゃがんだり、もちあげたり行動の一つ一つが作業員の負担になっていた
導入後の内容	人力作業をロボットパレタイザーで行うことにより、別な作業に取り掛かることができたため、生産性が向上し、作業員の負荷も軽減

作業員の負荷と効率の悪さに悩む

Before

豆30kgの入った袋をパレットへ人力で積み込むため、作業員への肉体的負担が大きい。特に袋詰めされた後にしゃがんで持ち上げて、それをパレットに積む作業の負担が大きく、作業員の肉体的負担軽減のためになんとか見直しする事が出来ないか検討していた。



←『コレ』で解決！！

『ロボットパレタイザー』Ai700

製造：オークラ輸送機株式会社

ロボットパレタイザAシリーズは、お客様のご要望にお応えする様々な特長を備えています。

After

パレットへの積込作業の自動化・ロボット化で生産性向上

オークラ輸送機製のロボットパレタイザーAi700を採用。20種類以上の積み付けパターンにも対応しております。積み付けの精度も手作業と変わらず高精度。作業員の肉体的負担軽減を目指していたが、結果として生産性が大きく向上し、また、作業員が別の業務に取り組む事が出来るようになった為、更に業務の幅が広がり作業員のスキルアップにも繋がった。

作業員は夏場には汗だくになるほどの力仕事から解放され、別の業務に取り組むことができました。これにより現場の作業員からも多くの感謝の声を頂きました。

